

祇園新橋 まちづくりニュース

祇園新橋地域のまちづくりをすすめる、ひとつの集まりとして「祇園新橋まちづくり部」は活動をしています。「祇園新橋まちづくりニュース」は、これからのまちづくりを皆様とともに考え、その取組をお知らせするニュースです。

2023年(令和5年)
10月

Vol. 67

発行：祇園新橋まちづくり部

Email: gionshinbashitatumi@gmail.com

HP: <http://gion-shinbashi.blog.jp/>

祇園新橋を大切に思う皆さまのご参加お待ちしております！

辰巳大明神 火焚祭のご案内

11月(昔は旧暦11月)に主に神社やお寺で行われる行事です。

護摩木に願い事を書き井桁に組み、お焚き上げを行います。今年の願いに対する感謝をし、火によって罪や穢れを清め、来年への祈願をするというのがお火焚きの基本です。

護摩木がお入り用の方は永田(糸リ萬 075-525-0529)までお申し付け下さい。

【日時】2023年11月27日(月) 午後1時～

【準備】午前11時30分から 【片付】午後1時半から

落葉の掃除を行います

火焚祭の前に、恒例になりました落葉の掃除を下記の日程で行います。

事前の申し込みは不要です。ご都合のつく時間帯のみのご参加も歓迎いたします。

【日時】2023年11月26日(日) 午前9時～10時(雨天中止)

少雨の場合は午前8時の天候で判断し、中止の場合はグループラインでお知らせします。

永田の携帯までお問合せ下さっても大丈夫です(090-6980-4758)。

【消防訓練】



9月1日は関東大震災から100年、各地で追悼式典が行われ、防火防災の啓発活動も実施されました。

9月5日に町内に設置(岡あい様西側路地にあります)されている消火栓設備を使って、放水訓練を白川で行いました。

白梅さんの橋から参加者全員(14名)に、放水時の水圧を体験していただきました。消火器の放水訓練も同時に実施しました。

この訓練が役立つ事の無いように、日頃から火の元の確認、ダクトの清掃を心がけてください。

当地区は木造家屋の密集地帯です。火を出すと大変なことになることを自覚し日々の防火の心得を行ってください。

新しい仲間の紹介

- 四代目菊川様

長く空き家でした旧つた家さんの建物に、この度鰻の店舗として入居され、9月8日に開店されました。協議会は暖簾、看板、臭い、煙、増築される部分などについて、事前協議をおこないました。

- OBENKEI 様

ハードロックカフェの後に、佐渡ヶ島に本社がある株式会社弁慶様が出店されます。新潟、東京ですし店等を営業されており、関西へは初出店になります。追加設備、工事計画で協議を行いました。

- ケリング様

白川南通の旧大澤様の新しいテナントが決まりました。フランスに本社があるケリング社様です。皆さんご存じのグッチ、サンローラン、ポッテガ・ヴェネタ等の有名ブランドを持っておられます。当地ではサンローランのブランドで出店されます。店舗での物販は行わない模様です。開店は来年後半を予定されています。現在その他の詳細は不明ですが、協議会とは協議を重ねています。

- ナブレ京都祇園店様

旧祇園新山ビル（弁財天前）にイタリア料理店が開店の予定です。

重要伝統的建造物群保存地区

祇園新橋無電柱化への道

2年前、当地区の無電柱化が3年間凍結になりました。協議会では京都市の電線地中化担当とは、事業再開時に業務がスムーズに運ぶように定期的に会議の場を持っております。

電線地中化に伴う作業で私たちに関わる事柄をシリーズでお届けいたします。

当面の表題です、ご期待ください。「どこに置く変圧器」「新橋通りの掘削」「石畳の撤去」

「地中化に伴う電気等の各戸への供給」

白川南通と末吉町間の切通しや三条通の鴨川から河原町の間に、写真のパイプが見られます。無電柱化すると電気の引込みのため、新橋にも各戸に設置されます。



切通し



三条通南側歩道



飛騨高山

祇園新橋の見学

若狭町立熊川小学校の児童26名、引率7名の皆さんが11月15日に見学に来られます。若狭熊川は宿場町で重要伝統的建造物保存地区指定されています。当日は店舗の見学なども含め、地区内を回られますのでご協力をお願いいたします。

定例の意見交換会は休止中です。再開時には改めて書面でお知らせいたします。

お問合せ連絡先：永田（そり萬内） 075-525-0529